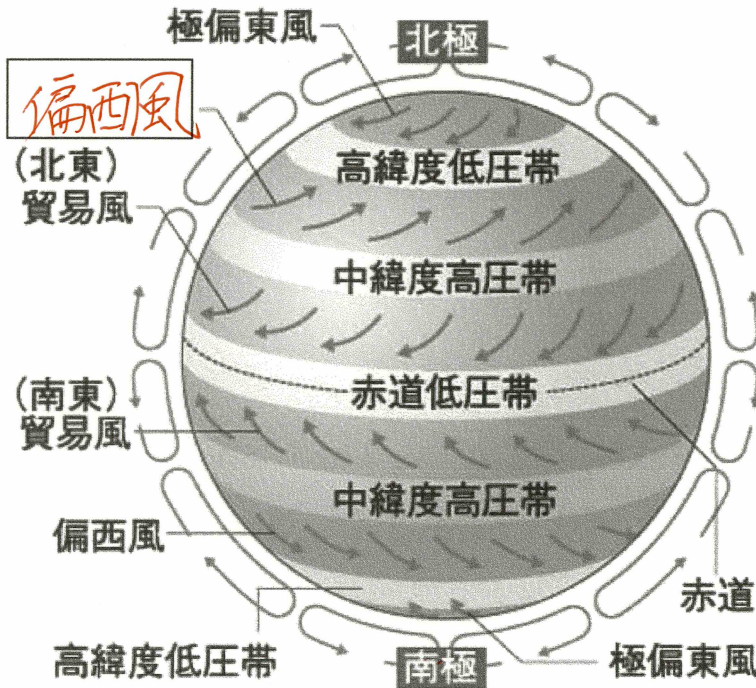


第3章 大気の動きと日本の天気

1. 大気の動きと天気の変化

**偏西風**…日本の上空に1年中吹いている **西** 風

<地球規模の大気の動き>



**エルニーニョ現象**…南米ペルー沖の海面水温が **高く** なる現象。

世界的に異常気象が発生するおそれがある。

日本では **冷夏・暖冬** となる。

**ラニーニャ現象**…南米ペルー沖の海面水温が **低く** なる現象。

世界的に異常気象が発生するおそれがある。

日本では **猛暑・寒冬** となる。

2. 日本の天気と季節風

**季節風** …夏と冬に吹く特徴的な風。大陸と海洋の温度差で生じる。

<温度差で生じる大気の動き>

大陸(土)と海洋(水)では、**大陸**の方が熱せられやすく、

冷めやすい。暖かい方が**低気圧**となり、

冷たい方が**高気圧**となる。

それにより、**(高)** ⇒ **(低)**の向きに風が吹く。

夏は大陸の方が**暖かく**(**低**)なり、

海洋の方が**冷たい**(**高**)

⇒ **海洋**から**大陸**へ**南東**の季節風が吹く。

冬は海洋の方が**暖かく**(**低**)なり、

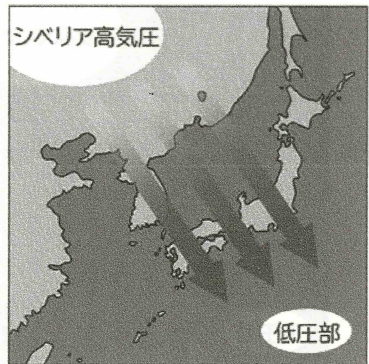
大陸の方が**冷たい**(**高**)

⇒ **大陸**から**海洋**へ**北西**の季節風が吹く。

夏

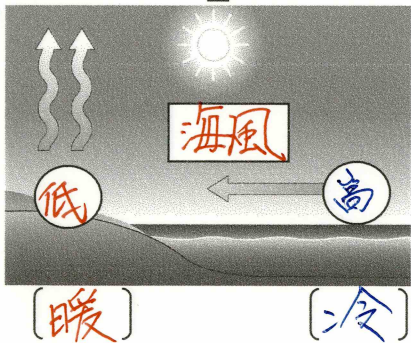


冬

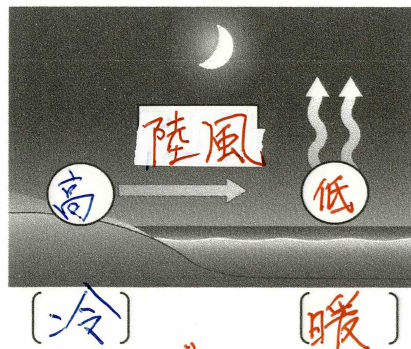


2) **海陸風** …1日のうちでみられる、陸と海の温度差で生じる風。

昼



夜



※朝と夕方に温度差がなくなり、風がやむときがある。それを**よろ**(**凪**)という。